



御代田町長 土屋 清

新たな

半世紀を迎え

更なる飛躍を

新年おめでとうございます。町民の皆様には、ご家族おそろいで輝かしい平成19年の新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。新しい年が皆様にとりまして、幸せ多い年となりますことを心からご祈念申し上げます。

平成18年を振り返って見ますと、小沼、御代田、伍賀3村が合併、御代田町が誕生以来数えて50年という記念すべき節目の年でありました。この記念すべき年を御代田町に住む人全員で祝い、自立を選んだ御代田町の更なる飛躍を誓い合った一年でありました。今日の御代田町があるのも、先人の皆様方の不断のご努力と先見性、そして、町民皆様のご理解、ご協力の上で成り立っておりますことに敬意と感謝を申し上げます。

社会は人口減少時代に入り超高齢社会を迎え、社会保障の充実、更には女性の社会進出に伴い家族の役割分担の変化と相まって、子育てに関する要請も顕著に増加しております。同時に地方分権の推進により自己決定、自己責任の

下、自立運営が求められる地方の役割は益々増大している現状にあります。

他方、時代の要請に因應するための財源確保は、長らく低迷していた経済活動もようやく活発になったと言われるものの、業種間にはバラツキがあり、格差社会といわれる現象を招き、景気動向はいざなぎ景気以上とも言われながらも、生活面、税収面にはその効果が一向に見られず、益々その厳しさが増している現状にあります。

加えて、三位一体改革により、地方交付税の更なる減額が予想され、自立を選択した御代田町は重点配分を基本に、事業見直しが余儀なくされることは必至であります。

このような状況下ではあります。平成19年は、苗畑有効活用の中でも、御代田町がもっとも懸案としてのごみ処理施設の検討作業は、現況把握のアセス調査は終盤にあり、これからは機種選定を行う中で、どのような影響があるのか、ないのか、環境予測を行うアセスの最終段階にあ

ります。早期に環境影響評価にまとめ、説明会を開始したいと考えております。

今後とも、地元塩野区をはじめ住民皆様には、どうか欠くことのできない事業とご理解いただき、ご協力を切にお願い申し上げます。

また、安全で豊かな学習環境を確保するため、建設後47年が経過し年々施設の老朽化が進んでいる中学校について、計画どおり平成21年度から建替え工事が実施できるよう基本計画、基本設計に着手してまいります。

これら事業の推進を図り、自律協働のまちづくり推進計画と第4次長期振興計画と整合性を図りながら、「豊かな自然と温かい心が響きあい新たな未来を創造する文化・高原公園都市 御代田」の構築に向け、全力で取り組んでまいり所存であります。

町民の皆様には、本年も町政運営にご理解ご協力をお願い申し上げます。益々のご健勝ご活躍を心からお祈り申し上げます、ごあいさついたします。

新春あいち

平成19年

未来の

更なる発展の年に

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、平成19年の希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

日頃は町議会に対して町民の皆様にはあたたかいご支援ご協力をいただいておりますことに、議会を代表して心から感謝を申し上げます。

平成18年は、北朝鮮のミサイル発射、核実験など騒然としたなかで、長野県では村井知事が誕生し、9月には安倍内閣が発足しました。

町では、小沼・御代田・伍賀3村が合併し、御代田町が町制施行50周年という記念すべき年でありました。9月30日には祝典が盛大に催され、11月には記念行事としてお座敷列車による旅が行われ、多くの皆様に参加されました。

町民の皆様全員で祝い、自立を選択した御代田町の未来の更なる発展を確認し合った年でありました。

さて、報道などによりますます経済活動もようやく上向ってきたといわれておりますが、地方のわれわれには一向にその感覚はみられず、逆に生活面の不安を訴える声が増してある現状にあります。

三位一体改革の進み具合により、地方交付税の更なる減額が予想されるなかで、自立を選んだ吾が御代田町でも、ハードからソフトへの更なる移行や、事業の見直しなど必ず至の状態にあると思われま。このような状況の中で、行政、議会一体となって町民の皆様が安心して暮らしていける町づくりをめざしてまいりたいと思っております。

御代田町には苗畑跡地有効利用によるエコステーション

建設計画、施設の老朽化の進んでいる中学校の建て替え計画など大きな問題があります。町民の皆様とよく話し合い、理解をしていただき、推進していかねばならないと思っております。

議会といたしましては第4次長期振興計画の目標に沿って、町民の皆様信頼され、期待され、又、町民の代弁者として皆様の声を行政に反映する職責を全うしなければとの思いのなかで、より開かれた議会にすべく努力を重ねてまいりたいと思っております。町民の皆様のご協力をお願い申し上げます。

最後に、平成19年が町民の皆様にとって幸せで、実り多い年でありませうとご祈念申し上げます、年頭のごあいさついたします。



議会議長 土屋 実